

■ 24年10月問題1 (一)の解答に誤りがありましたので、以下のとおり訂正致します。

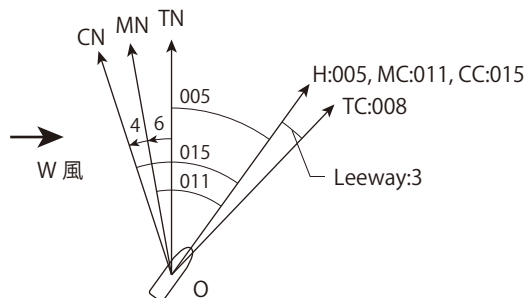
以下の図において、TN:真北、MN:磁北、CN:羅北とする。TC: 実航真針路、H: 真針路(真北からの針路)、CC: コンパス針路(コンパス誤差を含んだ針路)、MC: 磁針路(磁北からの針路)とする。

○表上段の解答

(2)コンパス針路CC = 015°、磁針路MC = 011°なので、自差Dev(∠MNOCN) = 4°W。

真針路H = 磁針路MC - 偏差Var = 011° - 6° = 005°

(1) 実航真針路TCは風圧差3°を考慮して、TC = H + Leeway = 005° + 3° = 008°。



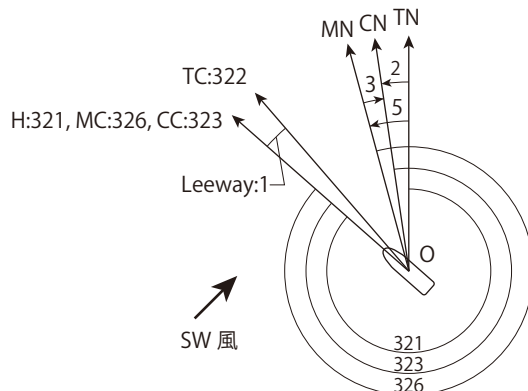
○表下段の解答

コンパス誤差CE = 偏差Var + 自差Dev = 5°W + 3°E = 2°W、

風圧差Leewayが1°あるから、真針路H = 実航真針路TC - 1° = 322° - 1° = 321°。

したがって、(3)磁針路MC = H + Var = 321° + 5° = 326°、

(4)コンパス針路CC = H + CE = 321° + 2° = 323°。



■ 25年4月問題1 (一)の解答に誤りがありましたので、以下のとおり訂正致します。

以下の図において、TN:真北、MN:磁北、CN:羅北とする。TC: 実航真針路、H: 真針路(真北からの針路)、CC: コンパス針路(コンパス誤差を含んだ針路)、MC: 磁針路(磁北からの針路)とする。

○表上段の解答

コンパス誤差CE = 偏差Var + 自差Dev = 5°W + 3°E = 2°W、

風圧差Leewayが2°あるから、真針路H = 実航真針路TC - 2° = 336° - 2° = 334°。

したがって、(1)磁針路MC = H + Var = 334° + 5° = 339°、

(2)コンパス針路CC = H + CE = 334° + 2° = 336°。

